区分21	専門基礎分野 保健医療福祉と臨床検査	授業科目名	公衆衛生学	単位数	1単位 （20時間）
開講時期	1年　後期	担当教員	今村　文章	担当教員の実務経験	有・無

◆実務経験の内容

別途法学を10数年間講義をしてきた。その中で医療に関する法律に特化して授業を行ってきた。　公衆衛生と重複することも多く、その中でも本教科の主題である公衆衛生にテーマに視線を置き、授業を行ってきた経験を活かす。

◆授業の目的・目標

公衆衛生の歴史と成り立ち、更に医療従事者として、地域における実務等について学び、社会人・医療人としての涵養を計る。

◆授業の概要・授業方針

教科書を基礎にしたスライドによる解説に加え、テーマに沿った最新のデータ（資料）の配布などを行う。

◆テキスト・参考資料等

教科書　公衆衛生学（2025年版）　医歯薬出版株式会社。その他

◆成績評価の方法

筆記試験による評価

授業計画		チェック欄
第1回	第　9章　環境と健康（屋内環境、上・下水道、廃棄物、環境たばこ煙と受動喫煙）	
第2回	第10章　環境と健康（物理環境、化学環境、環境リスクの評価）	
第3回	第10章　環境問題と環境汚染	
第4回	第11章　感染症	
第5回	第12章　栄養と食品衛生	
第6回	第13章　産業保健	
第7回	第14章　衛生行政と社会保障・社会福祉	
第8回	第15章　国際保健	
第9回	第16章　環境検査法	
第10回	総括（後期講義と国家試験のポイント）	